

建設業の海外展開， 海外における建設施工

特 集

巻頭言

4 建設業のインフラ海外展開

大本 俊彦 京都大学経営管理大学院 特命教授，SCOPE 客員研究員，FIDIC 公認アジュディケーター

行政情報

5 建設業の海外展開と ODA

伊藤 隆司 独立行政法人 国際協力機構 資金協力業務部 有償技術審査室室長

特集・
技術報文

10 ラックフェン国際港アクセス道路・橋梁工事

ベトナム国内最大の海上橋

政木 範雄 三井住友建設(株) 国際支店 土木部
永井雄太郎 三井住友建設(株) 国際支店 土木部
小柳 哲夫 SMC テック(株) 工事部

16 既設営業線直下での圧気併用開放型矩形シールド機による施工

シンガポール地下鉄トムソン線マリーナベイ新駅

橋田 薫 大成建設(株) シンガポール地下鉄トムソン線 226 工区作業所 工事長
多田 博光 大成建設(株) シンガポール地下鉄トムソン線 226 工区作業所 作業所長

23 シンガポール MRT

トムソン-イーストコーストライン T207 工区

大久保 明 清水建設(株) 国際支店 工事長

30 台北市における大深度圧入ケーソンの施工実績

台湾・大安電力シールド工事

石丸 裕 鹿島建設(株) 台湾大安電力シールド工事事務所 所長
巴 紀行 鹿島建設(株) 台湾統括営業所 副所長
大隈 充浩 鹿島建設(株) 台湾大安電力シールド工事事務所 次長

36 スマラン総合水資源・洪水管理事業

ジャティバラダム建設工事

JICA Loan IP-534

清水比呂志 ㈱建設技研インターナショナル 防災部 担当部長

41 ケニア モンバサ港コンテナターミナル開発工事

JICA Loan Agreement No. KE-P25

宮本 浩司 東洋建設(株) 国際支店 機械課

46 シンガポール・チュアスフィンガーワンコンテナターミナル埋立工事

大型自航式ポンプ浚渫船〈CASSIOPEIA V〉による埋立浚渫工事

山下 大 五洋建設(株) チュアスフィンガーワン工事事務所 所長
光成 祥彦 五洋建設(株) 国際土木本部・専門部長

49 シンガポール・トゥアス地区でのグラブ浚渫

トゥアスコンテナターミナル建設プロジェクト

近藤 真行 ㈱小島組：海外担当子会社 PACIFIC MARINE JAPAN Co., Ltd. 所属 SUPERINTENDENT (監督)

54 ソロモン諸島ホニアラ港施設改善計画工事

東郷伊佐夫 東亜建設工業(株) 国際事業部 土木部土木二課長

交流の広場

59 日本企業による水ビジネスの海外展開

吉村 和就 グローバルウォータージャパン 代表 (国連テクニカルアドバイザー)
水の安全保障戦略機構 技術普及委員長

ずいそう	64	西の美術館, 東の博物館 古川 広子
	66	健康と地域とのかかわり 後田 徹 (株)熊谷組 九州支店 技術顧問
JCMA 報告	68	i-Construction 施工における生産性向上推進本部, 委員会活動報告 i-Construction 普及 WG 事務局
部会報告 連載	69	アスファルトプラントの変遷 (その8) 機械部会 路盤・舗装機械技術委員会 (アスファルトプラント変遷分科会)
	74	ISO/TC 127/WG 8 持続可能性 2015年11月中国湖南省国際会議報告 標準部会 ISO/TC 127 土工機械委員会
	76	ISO/TC 127/SC 2/WG 24 (ISO 19014 土工機械—制御シス テムの安全) 2016年3月ドイツ・カイザースラウテルン市 国際作業グループ会議報告 標準部会 ISO/TC 127 土工機械委員会
	81	2016年度 ISO/TC 127 土工機械委員会 活動状況報告 標準部会
	83	ISO/TC 195 (建設用機械及び装置専門委員会) フランス・パリ国際会議報告 標準部会
	95	第20回 機電技術者意見交換会報告 建設業部会
	100	日立建機 ICT デモサイト, 土浦工場見学会 建設業部会
	103	新工法紹介 機関誌編集委員会
	107	新機種紹介 機関誌編集委員会
	統計	113
114		行事一覧 (2017年2月)
116		編集後記 (加藤・齋藤)

◇表紙写真説明◇

海上部でのセグメントの架設

写真提供：三井住友建設(株)

海上部でのセグメントの架設方法は、完成した橋面上を運搬して架設術後方にセグメントを供給する。ウインチに保持されたセグメントは、架設術の主桁間を通過して移動し架設術下方に吊下げられ、橋軸直角方向に90度回転する。この回転作業に必要なスペースを確保するため、セグメントは一時的に2層に仮配置される。19個全てのセグメントを吊下げてから所定の位置に並べ替え、接合・緊張作業に入る。

2017年(平成29年)4月号 PR 目次
【ア】朝日音響(株)……………後付1
【カ】コスモ石油ブリカンツ(株)……………後付7

カヤバシステムマシナリー(株)……………後付8
コベルコ建機(株)……………表紙2
コマツ……………表紙4
【ク】デンヨー(株)……………後付6

大和機工(株)……………表紙3
(株)鶴見製作所……………後付7
【マ】マルマテクニカ(株)……………後付5

三笠産業(株)……………後付3
(株)三井三池製作所……………表紙3
【ヤ】吉永機械(株)……………後付2